



春だ！桜だ！ ホジロバだー！



●撮影／清水 2012.04.18 西鯖江駅付近（福鉄）

**5月27日（日）は
みんなでアオッサ！！**

☆☆活動報告☆☆

3月18日（日）第2回福井・環境ミーティング
3月22日（木）
福井鉄道福武線サポート団体等協議会
4月8日（日）ROBA 第97回臨時理事会
4月13日（金）福井市地域生活交通活性化会議
4月20日（金）4月例会・第98回理事会

☆☆今後の予定☆☆

4月21日（土）福井市市民活動助成事業説明会
5月20日（日）カーフリーデー企画会議
（第99回臨時理事会開催予定）
5月27日（日）定例総会・記念講演会

ゆうじんの部屋 書籍紹介

分断社会と都市ガバナンス 西山八重子

日本経済評論社 3500円＋税

国、地方公共団体が地域の細かな課題に対応するために、人や金を十分に割けない事情は日本だけの課題ではない。解決策として、BID (Business Improvement District) など、不動産所有者から地域内だけで使える税金を集め、地域課題の解決に使う方法や、地域の公的施設の管理を地元住民に任せ、その収益を地域に還元する手法などが考えられる。

行政と個人の直接の福祉や統治以外の様々な関係性を用いて福祉を向上させる手法をこの本ではガバナンスと呼んでいると思われるが、国内外の様々な地域の事例を引きながらガバナンスの成功の秘訣・注意点などを指摘している。

どちらかという、土地所有者の意見が通るガバナンスを批判的に、住民意見の通るガバナンスを肯定的にとられているが、住民意見に立脚しながら資源の有効利用の判断力のある人が意思決定するしくみをいかに作るかが課題であることが各事例から読み取れる。

東海市会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

ホームページ「ばすでんしゃねっと・ふくい」の改訂報告 MAP部会 林 博

「ばすでんしゃねっと・ふくい」を、平成23年度は以下の方針で改訂いたしました。

市町運営のコミュニティバス開設への対応

複数の公共交通手段を持つ公共施設・学校などへのアクセス時刻表の充実

路線図のデータ更新（ROBA発行「ふくいのりのりマップ」第8版との連携）

これらの改訂テーマうち、今回は の中でも、近年増加しているデマンドバスについて報告します。

福井におけるデマンドバス

デマンドバスとは、利用者の要求（予約）に対応して運行する形態のバス運行システムで、マイクロバス、乗合タクシーなどが導入されておりますが、予約がなければ運行しません。

デマンド方式による公共交通機関の運行は、過疎地をかかえる地方自治体などで注目され試行されているが、現在、導入されている方式は、いくつかのタイプに区分される。

路線・時刻を固定し、予約に応じてその時刻のみ運行する方式は、これまでの実績も多く、地域の状況に応じて様々な工夫がなされている。また、予約人数に応じて、タクシー、ワゴン、マイクロバスなどの車タイプを配送するなどの工夫も見られる。

路線・時刻を固定せず、予約に応じて自由に運行する方式は、利用者が事前の登録をして利用する。高浜町「オンデマンドバス」は、予約システム「コンビニクル」を利用しており、4月に本格運用した。また、あわら市「乗合タクシー」は停留所を固定し、予約された停留所間を運行するデマンド交通で、4月より実施予定。これらは、当該自治体に在住する人の利用を主目的（想定？）としたサービスである。そのため、これらの方式は地域外の人への利用にも事前登録が必要なことなど、一般観光客には利用し辛くなっている。

福井県内の主要なデマンドバス一覧 「ばすでんしゃねっと・ふくい」<http://www3.ocn.ne.jp/~fba/>

市町名	路線・時刻を固定し、予約に応じて運行する方式					時刻フリー	
	路線時刻 固定	全部 予約	朝夕定時運 行、昼他予約	路線の一 部予約	休日のみ 予約	停留所 個人登録	停留所 固定
勝山市							
大野市市営バス							
大野市乗合							
福井市ほやほや号							
越前町巡回ルート							
越前町乗合ルート							
えち鉄ポット							
南越前町							
高浜町ワデマンドバス							
あわら市乗合タクシー							

予約された停留所のみ停車ながら、ゾーンを結ぶ路線を運行する



地域バス調査隊でも予約乗車して便利さを体験したが（NEWS119号参照）、主な利用者であるお年寄りには、予約に対する抵抗も大きく、これらの普及・定着には工夫と、時間が必要だろう。

林家ページのホジロバ旅行記 その4 出雲で一服、二泊

3年ぶりの出雲で受診にあわせて親戚に一泊、玉造温泉で一泊。のんびり休養日でした。

10月といえば一般には「神無月」ところが出雲では、逆に全国から八百万(やおよろず)の神々が集まり神議が行われるため「神在月」と呼ばれる。行った日が、その神々が集まってくる日でもあり、出雲大社はその準備で大混雑(神迎祭 旧暦10月10日、神在祭 旧暦10月11日~17日)。

あいにくの雨で、親戚の車での案内付ということになり、一畑電鉄でホジロバのんびり出雲詣は、次回に持ち越しということになりました。本殿の修復中の様子を見学するための長蛇の列や、雨でも次から次と押し寄せる雑踏を抜けて、穴場を探して散策。境内では、神々の宿舎である「十九社」の扉が開けられて神々の到着準備ができていよう様子を見たり、島根県立古代出雲歴史博物館に向かう裏通りを行くと、昔の社守の一つであったといわれる「北島家国造館」池や滝まであり、まさに穴場。古代歴史博物館とともに、おすすめです。

	<p>出雲大社境内から出土した、巨大柱『宇豆柱』や、古代・中世高層神殿想像模型、ずらりと並び怪しく光る青銅製の銅戈(どうか)など、歴史の重みに圧倒される。(写真なし、見に行くしかない)</p>	
<p>出雲大社脇の北島国造館の境内にある池と滝</p>	<p>島根県立古代出雲歴史博物館の展示物</p>	<p>博物館の庭にある溝のある、長大オブジェ(三つ目が使った?)</p>

その夜は、玉造温泉の日本一の混浴露天風呂のある宿に宿泊。洞窟もある庭園とともに、ちょっと高いがおすすめです。帰りがけに松江へちょっと寄り道。宍道湖畔にある県立美術館は、そのまま湖畔に出て美術品を鑑賞でき、兔の群れ?と戯れながら散策していると、うち1匹に触るとご利益があるとか。いました、いました、テッカテカのウサギが。

		
<p>玉造温泉:日本一の混浴露天風呂(奥にちらり?と見える)</p>	<p>外へ出て宍道湖畔を散策できる 県立美術館(因幡のうさぎ)</p>	<p>松江のバスブック、時刻表に交じって、キオスクにて販売中</p>

松江へ来たなら、バスマップサミットでおなじみの「NPO法人プロジェクトゆうあい」へ。顔出ししたかったのですが時間がないため、駅のキオスクをのぞいてみると、ありました! 松江の「バスブック」が専用のケースに入って、時刻表と並んで販売中でした。福井でも駅広にバスターミナルができて、キオスクで「のりのりマップ」を販売したいなあ、改めて思いました。

7日~11日は、ホジロバ旅行も小休止して、福井に立ち寄り、会社で仕事しました。誰も、まさか旅行の途中だとは気が付かなかったようです。旅はまだ続く・・・

福井鉄道福武線サポート団体等協議会報告

去る、平成 24 年 3 月 22 日に鯖江市役所において福井鉄道福武線サポート団体等協議会が開催されましたので報告致します。

報告事項

【 1 】福井鉄道の現状

1 .平成 23 年度からの新たな施策

(1) フライデーフリーパス (県カーセーブデーに協賛、通勤等の利用促進を図る) を平成 23 年 4 月から導入。平成 23 年上半年実績 = 844,500 円 (1 か月 211 枚、3 か月 61 枚、6 か月 65 枚)

(2) 電車 & バスによる沿線観光 PR 企画 『小さい旅 / 沿線魅力再発見ツアー』を平成 23 年 4 月から実施。4 月 ~ 3 月で延 316 人参加。

2 . 継続実施施策

(1) 高齢者外出支援事業 「ハッピー 1 日フリー乗車券 (沿線 3 市在住 70 歳以上の高齢者対象、毎日 400 円で 1 日乗り放題)」ハッピー会員平成 23 年 3 月末 2,428 人、平成 23 年 9 月末 3,127 人。延利用者数平成 22 年度通期 53,874 人、平成 23 年度上半期 34,964 人。

(2) 野外活動補助制度 (沿線 3 市在住の高校生までを対象、5 人以上で観光地等で体験学習を行う場合、運賃の 2 分の 1 を補助) 平成 21 年度 9,555 人、平成 22 年度 15,555 人、平成 23 年度上半期 6,602 人。

(3) 電車とバスの接続改善、利便性向上

麻生津循環線 8,628 人 (前年比 + 301 人)、赤十字病院線 9,266 人 (前年比 + 3,106 人)、ハッピー会員券提示での鯖江つつじバス運賃無料制度平成 22 年度 716 人、平成 23 年度上半期 1,131 人、

神明駅から丹南病院までの無料タクシー運行平成 22 年度 4,458 人、平成 23 年度上半期 2,186 人

(4) 親子鉄道教室や沿線ウォーキング実施 親子鉄道教室 5 回 242 人、福鉄沿線ウォーキング 6 回 229 人

(5) 地域の皆さんとの連携事業 カーフリーデー ふくい 2011in 田原町、泰澄寺 生誕祭護摩祈禱に泰澄の里駅から連絡バス運行、新駅 (清明駅、泰澄の里駅) 開業利用促進セミナー、

越前市 北府駅を愛する会のイベント、たけふ歩こう会の 『電車に乗って沿線ウォーキング』

鯖江市 『さばえまちなかハイキング』

福井市 麻生津地区文化祭、城山登山大会での連絡バス運行

3 . ハード面整備 駅舎改修とトイレ整備 : 北府駅、神明駅、赤十字前駅、三十八社駅、江端駅

駅ホーム等に周辺案内図を整備 : 福井市 花堂、江端、浅水、三十八社

鯖江市 サンドーム西駅からサンドームまでの道標設置

平成 23 年度乗車人員 (4 月 ~ 1 月末) 1,489,924 人。平成 23 年度利用目標 1,808,000 人には届かない模様

(4、5、6 月の定期外が東日本大震災の影響で出控えのため前年比で減少)

【 2 】【 3 】福井鉄道福武線サポート団体等協議会平成 23 年度収支決算 (見込) ・活動実績 (協議会含め 7 回。

波床先生講演会、カーフリーデー、宇都宮さん講演会を含む)

協議事項

【 1 】平成 24 年度収支予算 (案) 承認 【 2 】平成 24 年度事業計画 (案) 承認

平成 24 年度事業計画 (案) 1 . 啓発活動の実施 2 . 利用促進事業の展開 (1) 福井市 「カー

フリーデー ふくい」に合わせた利用促進事業 (2) 越前市 「北府駅」を中心とした利用促進事業 (3)

鯖江市 「さばえもみじまつり」に合わせた利用促進事業 3 . 研修会 4 . 福武線の情報提供の実

施 (1) 福武線沿線のイベント等 (パーク & ライド駐車場・沿線観光地・沿線公共施設・時刻表等) のチ

ラシを配布する。 (2) 福鉄沿線で開催されるイベント情報を沿線 3 市で相互に共有・PR し、利用促進をはかる。



作／漆崙 耕次

みゆきちゃんのおでかけ日記 Part9 広告や看板がきになる…!



▲近鉄京都線の車内の中吊広告（みんてつ）

昨年度は京都で仕事があり、近鉄をよく利用しました。「やっぱ都会の電車はいいよね〜♪」と思いながら、急行や普通を乗り継ぎ乗りこなし奈良方面へ走る・・・仕事も山場が過ぎ、3月のとある日。何ともイラストちっくな広告がぶら下がっており、線路っぽいだよな〜と思って見てみると、何と！「走り続ける使命」だなんて、何ともセンスのある謳い文句だったよ。民鉄全社で毎日、3,000万人を運んでいるですって！！ 凄いねえ〜（▽▽；）3,000万人。

某市の経済人は、公共交通は貧乏人の乗り物だ！本気で話しているけど、本気で思っているところが凄い。庶民が街を支え、街を作っているんだけどね。

さあ！次は自転車に乗る人へのメッセージ。→
信号無交差点でこんなステッカーを見つけました。「自転車も止まれ」だって。

（歩いていても目に入らないよ、これじゃ；）
ここ名古屋の緑区ですが、丘陵地にある住宅団地なので、脚力に自身のある人でないと自転車に乗れないけど、事故が多いんだろうね、きっと。個人的にはGOOD!

みなさんも、車や自転車を運転している時、
交差点手前で止まっていますか？



編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「4月20日の理事会が第98回です。5月に第99回目を開催。総会で理事会を開催すると記念すべき100回目となります。」

林（変集長）

「再稼働は国民投票で賛否を！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>